

平成 26 年度自殺対策官民連携協働ブロック会議について

	日程等	内 容	参加者
北海道・東北	12月12日(金) 13:00~16:00 仙台市青葉区	○ 我が国の自殺対策 (内閣府) ○ 活動報告 ・ 仙台市精神保健福祉総合センター ・ 仙台分かち合いの会 藍の会 ・ 秋田市保健所 ○ グループワークと全体共有	県職員等：11 市町村保健師等：9 民間：17 NPO、いのちの電話 弁護士会 等 (37人)
関東	11月7日(金) 13:30~16:30 東京都千代田区	○ 我が国の自殺対策 (内閣府) ○ 活動報告 ・ 茨城県 ・ NPO 法人 Light Ring ・ 神奈川県司法書士会 ○ グループワークと全体共有	県職員等：14 市町村保健師等：26 民間：23 NPO、医療機関 看護協会 等 (63人)
中部	11月13日(木) 13:30~16:30 名古屋市東区	○ 我が国の自殺対策 (内閣府) ○ 活動報告 ・ 福井県鯖江市 ・ 長野県薬剤師会 ・ 三重県立こころの医療センター ○ グループワークと全体共有	県職員等：11 市町村保健師等：18 民間：20 NPO、弁護士会 こころの電話 等 (49人)
近畿	11月21日(金) 13:30~16:30 大阪市淀川区	○ 我が国の自殺対策 (内閣府) ○ 活動報告 ・ 京都府健康福祉部福祉・援護課 ・ 大阪府こころの健康総合センター ・ NPO 法人心の SOS サポートネット ○ グループワークと全体共有	県職員等：9 市町村保健師等：19 民間：12 NPO、臨床心理士会 断酒会 等 (40人)
中国・四国	11月28日(金) 13:30~16:30 岡山市北区	○ 我が国の自殺対策 (内閣府) ○ 活動報告 ・ 高知県地域福祉部 ・ NPO 法人小さな一歩ネットワークひろしま ・ 愛媛県宇和島保健所 ○ グループワークと全体共有	県職員等：13 市町村保健師等：7 民間：22 NPO、薬剤師会 自死遺族自助 G 断酒会 等 (42人)
九州・沖縄	12月5日(金) 13:30~16:30 博多市博多区	○ 我が国の自殺対策 (内閣府) ○ 活動報告 ・ 熊本県人吉市 ・ NPO 法人ネットポリス鹿児島 ・ 北九州市立精神保健福祉センター ○ グループワーク・全体共有	県職員等：9 市町村保健師等：20 民間：14 NPO、生協 いのちの電話 等 (43人)

○ 自殺対策官民連携協働ブロック会議の様相

1. 自殺対策官民連携協働ブロック会議とは

- 自殺対策に関わる地方公共団体、関係団体及び、民間団体等が一堂に会し、情報共有や意見交換を通して、活動への理解や連携を深めるもの。
- 各ブロックで会議を開催し、地域レベルの実践的な連携を図る。
- 今年度の各ブロック会議での 共通テーマとしては「若者に対する自殺対策の取組」とした

2. 各ブロック会議の様相

(1) 関東ブロック

- 平成 26 年 11 月 7 日（金）13 時 30 分～16 時 30 分
TKP 大手町カンファレンスセンター ホール 16A（東京都千代田区）
- 会議の内容
 - 活動報告
 - ・ 茨城県作成のゲートキーパー養成研修教材（DVD）
「あなたがゲートキーパーになるとき」（茨城県）
 - ・ NPO 法人 Light Ring による若者が若者を支える取組（NPO 法人）
 - ・ ベッドサイド法律相談事業（神奈川県司法書士会）
 - グループワーク
 - ・ 都市部で課題となっている若年層への対策については、行政だけの対応では限界があり、実態を把握している NPO 等との連携が重要
 - ・ 学校や教育委員会との連携の重要性など

(2) 中部ブロック

- 平成 26 年 11 月 13 日（木）13 時 30 分～16 時 30 分
メルパルク名古屋 3F カトレア（名古屋市東区）
- 会議の内容
 - 活動報告
 - ・ 鯖江市庁内連携体制づくりと地域における自主グループ支援（鯖江市）
 - ・ 長野県薬剤師会の自殺対策への取組（長野県薬剤師会）
 - ・ 若年層の自殺対策推進体制構築事業（三重県）
 - グループワーク
 - ・ 自殺を企図する相談者は、それに至るまで複雑な背景を有しているため、行政や民間団体だけで抱え込むだけでなく、両者が広く連携して、（解決のための）糸口を見つけていくことが重要。
 - ・ 精神保健の専門家が直接学校に出向いて自殺予防教育のための授業を行っているが、このような試みは今後 生徒が精神保健の専門家への相談を持ち掛けやすくなる ようだ。

(3) 近畿ブロック

- 平成 26 年 11 月 21 日（金）13 時 30 分～16 時 30 分
トラスティシティカンファレンス・新大阪 Room 1（大阪市淀川区）
- 会議の内容
 - ー活動報告
 - ・自殺予防に関する教育委員会との連携（京都府）
 - ・自殺予防官民協働事業について（大阪府）
 - ・NPO 法人心の SOS サポートネットの取組（NPO 法人）
 - ーグループワーク
 - ・若年層、特に学校教育の中での自殺予防教育の重要性であり、それぞれの 教育現場の実態に合わせて、各学校が、行政やNPO等が作成した教材やメニューをうまく選択することが必要。
 - ・自殺対策のための 民間での人材確保が重要 であり、確保のためのノウハウを含めて民間同士の連携 が必要。

(4) 中国・四国ブロック

- 平成 26 年 11 月 28 日（金）13 時 30 分～16 時 30 分
第一セントラルビル 1 号館 大ホール（岡山市北区）
- 会議の内容
 - ー活動報告
 - ・若者向け自殺対策啓発事業、ゲートキーパー養成研修（高知県）
 - ・小さな一歩ネットワークひろしまにおける取り組み（NPO 法人）
 - ・における未遂者支援の取り組み（愛媛県宇和島保健所）
 - ーグループワーク
 - ・若者対策は、行政やNPO任せにするのではなく、若者自身がその担い手になることが重要。若者にとっても 自殺対策を自分自身の問題として捉える よい機会になった。
 - ・自死遺族の方からは、当事者の声を聞く大切さが指摘され、行政と自死遺族が連携を図り対策を推進していることが重要

(5) 九州・沖縄ブロック

- 平成 26 年 12 月 5 日（金）13 時 30 分～16 時 30 分
福岡交通センター 博多バスターミナル 大ホール（博多市博多区）
- 会議の内容
 - ー活動報告
 - ・心配ごと・無料法律相談会（熊本県人吉・球磨生活支援ネットワーク）
 - ・インターネット利用者への相談支援事業（NPO 法人ネットポリス）
 - ・自殺未遂者支援事業（北九州市）
 - ーグループワーク
 - ・若年層はメールやSNS等のコミュニケーションになじんでいるので、そのような特性を考慮した相談手法の効果
 - ・日々接している 地域の人たち（例えば商店街の人）等を巻き込んで、早期に自殺企図者の存在に気づいて、専門家等につなげていくこと が

重要。

(6) 北海道・東北ブロック

- 平成 26 年 12 月 12 日 (金) 13 時～16 時
KKR ホテル仙台 2F 蔵王 (仙台市青葉区)
- 会議の内容
 - ー活動報告
 - ・「若年層向け普及啓発活動」の取り組み (仙台市)
 - ・宮城県自死遺族支援連絡会の取り組み (仙台 藍の会)
 - ・自殺対策の取り組み (秋田市)
 - ーグループワーク
 - ・広く被災者支援の視点で自殺対策を進めることが重要
 - ・このようなブロック会議で他の自治体の優良な事例について情報共有することは有効であり、各市町村も地元の周辺の自治体といわば“ミニブロック会議”をつくって、きめ細かく情報共有や他の自治体から刺激を受ける仕組みを作ることが重要。